

プールのない当時、水泳の授業はどうしてた？

下の写真は昭和16年ごろです。学校にプールのなかったこの時代、子どもたちは武庫川で水泳の練習をしていました。夏休みや短縮授業(たんしゅくじゅぎょう)の期間を利用して、汽車に乗って、生瀬(なまぜ:宝塚の1つ先の駅)まで出かけました。練習は、下流から上流へと岩場から放り込まれていくワイルドなものでした。それをくり返しやるのですから、相当根性がついたことでしょう。昔の子はこうして心身ともに鍛(きた)えられたのでした。



写真でみると、前の子は首までつかっています。かなり深いような気がします。